

2006 Spring VOL.49



アイの四季だよ



アイセレモニー株式会社

飯綱町大字普光寺969-1 (高野農機様となり)
☎026-253-1377 FAX253-1378
飯綱町大字黒川2415 ☎253-1377
信濃町本間93 ☎251-7155

フリーダイヤル 0120-796-311

松田屋魚店
(服田桂子様)

理容室ひらやま
(平山宣子様)

美濃屋菓子店
(稻田春美様)

旧牟礼村商工会女性部左記
いよいよ飯綱町商工会とな

の方々とお会いしました。
ワーアップ！

いま
上昇気流に漂
美上

商工会は地域の商工振興のための重積を担つて各部から成り、それぞれ活発な活動を行なっています。弊社「アイセレモニー（株）」も七年前に事業所開設と同時に、法人会員に登録されていますが、社員全員が「女性部」と「青年部」に入会させていただきましたのは最近のことです。

弊社および弊社の社員が地域の商工振興にお役に立てるとは何か、今回、女性部の方々にお話をお聞きすることができました。

女性部員は美人揃いデース

「美人に限るつて規約はありませんのよ。トシに関係なく、チャーミングな人たちが自然に集まってきたやつたの。私のように昔美人だった（過去形）も含めてね。ホッホッホ」明るくて、笑いのたえない人たちだから、女性部は積極的で頼もしい限りです。

みんなと逢えるのが楽しみデース

それぞれお店を切り盛りしていくつしゃるので、出向く時は大変でしょう？

「その時は時間によつて店はさつさと切り上げてね。サツーと出掛けちゃうのよ。皆さんと話しをすると日ごろの疲れがフツ飛んじやうの」

温泉旅行だ〜い好きデース

観察、研修、親睦、ボランティアなど、多彩な活動のなかで名目はともかく、温泉一泊旅行あり。

「女は生れつき温泉が好きよ」

「酒と男も好きだけど内緒だから、この部分はカットしておいてね」

裸のおつきあいで癒やしの効果バツグンです。



元流に漂う
美女軍団

平礼村商工会

も世の中を動かすのは、いつの時代
も女性のパワー一次第といわれます。
いまこそ、女性部の出番アース
当地域も他と同様に地元商店街裏
退に歛止めがかかる、賑わいを復
活させる手立てを」と、鋭い指摘を
も受けました。この解決策こそ女性
部の力を發揮する腕の見せどころ。
商工会事務局の関さん曰く、「いま
女性部は上昇気流に乗って、力が
漲つている最中だから」と。



苗床があつて、「苗圃」という地名がついていた。赤沢は以前、営林署が木を育てる音楽を媒介として「人との出会い」を大切に、「育つていきたい」という願いを込めて、店名にしたという。ライブは毎月一回のベースで、すでに七〇回以上。したがって、六年経過。“好評”的証。人の集まるところに飲食あり。人とのコミュニケーションの媒介に必要な条件で、併せて“お食事・喫茶”極めて、自然体の成行き。メニューはすべて手づくりで、





A black and white photograph of a meal. In the foreground, a large white plate is filled with hash browns. Behind it, on a table, is a tall glass of beer with a thick head of foam, a dark bottle of beer standing upright, and a smaller bottle of Tabasco sauce.

▲悪名高き？ 山賊ピザ
超うま！ド迫力！激安！1,000円
黒姫山の麓に潜む
喫茶・食事処 びょうほ
「ペーニヤ苗圃」
信濃町柏原(赤渋)
こだわりの多彩なメニュー
AM11:30～PM10:00・木曜定休日

めなかつただけよ」と、あつけらかん。
赤沢は以前、営林署が木を育てる
苗床があつて、「苗圃」という地名が
ついていた。
音楽を媒介として「人との出会い
を大切に、育つていきたい」という
願いを込めて、店名にしたという。
ライブは毎月一回のペースで、す
でに七〇回以上。したがつて、六年
経過。“好評”的証。

人の集まるところに飲食あり。人
とのコミュニケーションの媒介に必
須条件。で、併せて“お食事・喫茶”
極めて、自然体の成行き。

メニューはすべて手づくりで、旨

くてボリュームは当然のことながら。
赤と緑のサルサヘルシスは自家製
トルテージャというメキシコの食べ
物タコス。スペアリブは苗圃風。

コーヒーは、南米産豆の中煎り、
煎りで、苗圃ブレンド。ベルーガ
ビール。ベルーのホワイトブラン
ティーなどなど、うえむら一彦流こだ
わりは、インカ帝国、ベルーのフフ
コからマチユピクチユに端を発すア
ンデス山脈にこだまする懷かしい
も哀愁を奏でる「コンドルは飛んで
いく」でおなじみの「フルクロー」、
演奏家ゆえに“自然との共生”をテノ
マとした、こだわりの食事処。

シリーズ名利をたずねて

野尻湖を一望する

浄土真宗本願寺派
せいとしむしもんごんじはい

青龍山 真光寺
せいりゅうざん しんこうじ

信濃町野尻



真光寺の開基、朋眞は寛正七年（今から五百四十年前）、越後中頃に城郡府中に一寺を創立する。その後、第十三代教生が現在の野尻に移転し、本堂を建立した。明治の大火灾で本堂は全焼し仮本堂であつたが、昭和五十九年に現在の本堂建立。ご住職は現在第二十五世を世襲。この地は親鸞聖人の巡路であったため後に続き、信仰の厚いところであつた。

境内には親鸞聖人ゆかりの経石塚がある。真光寺は野尻湖畔の高台にあって、風光明媚な野尻湖を一望に見渡せる。

避暑地としても全国的に有名で、小説や映画にも登場する。近年はナウマン象発掘等、古墳も多く出土され、古代のロマンを彷彿させる。冬はたいへんです。この日（三月）

今年の冬、大雪の中の鐘楼

アトリエ訪問

いのちを描く

でんわ 253-2509

自然の

画家 寺口太二

電話二五八一二四一九

画家、寺口先生は京都市に生まれて、滋賀大学を卒業し松下電器産業に入社。大企業のお堅い経理畠に身をおいて純粹かつ純真なサラリーマンである。つまり、マジメに勤めていたのが好きだっただけ

で、関西からこの雪深い信州へ、アトリエを構えたワケは？

「松下電器産業から、松下経営塾のPHP研究所へ出向。何年か後に

息がつまると、

で、絵も描いてた。

すでに小学五年生で、絵では入賞を果たしていたというから、生まれつき絵の才能があった。「いや、描くのが好きだつただけ」

で、関西からこの雪深い信州へ、

あつて

「信州の、ここは素晴らしい自然

の宝庫だ。好きな山の絵を描くのは

最高！ここにアトリエを持って来たい

久世社長の紹介でここに決めたと

いう。定年退職の後だからもう九年経つ。

個展は大阪、京都、滋賀の関西方面

と、ここ地元のサンクゼールアッ

ルミュージアム。ギャラリー・ラザ

野、小布施のバドなど極めて精力的。

仏事の御斎（おとぎ）
「会席料理」
召し上がり方

えびや、かになどの料理は、手を使つてもかまいません。

もじり、身の部分を持つて折り曲げるようになります。

もじり、頭を取ります。

続いて殻も手を使って開きます。

懷紙かおしづりで手をふいてから、箸を使つて

左手で頭の部分を押さえ、右手で身の部分を持つて折り曲げるようになります。

もじり、殻を握ります。

もじり、身の部分を持つて折り曲げるようになります。

もじり、殻を握ります。

賢い選択

とも かい
【智の会】

アイセレモニー

もしもの時、ゆとりと安心をお約束。
ご入会はお早目にどうぞ！

地元の葬儀・法事専門会社だから安心